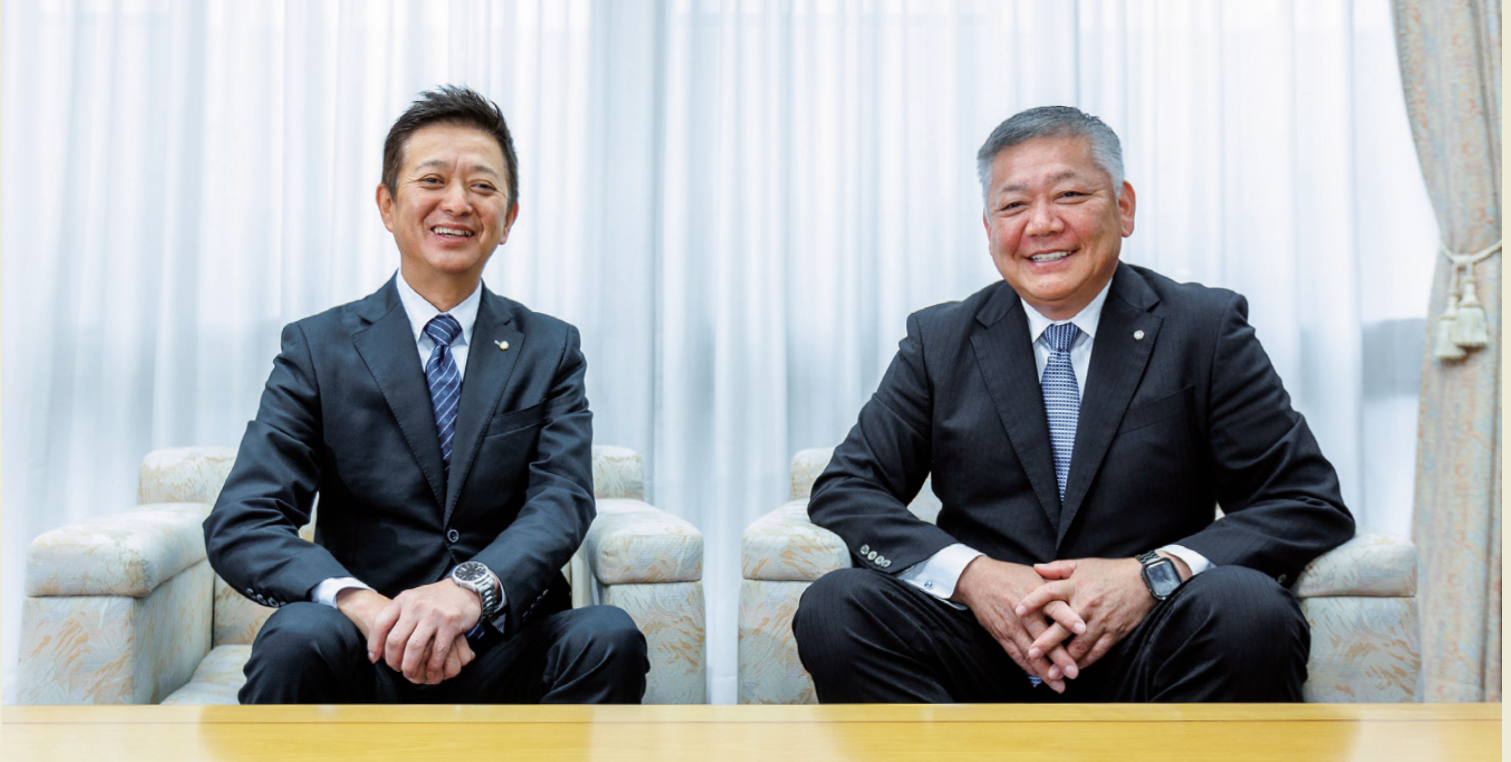


First issue 1970

# 町としっかりタッグを組み 遠賀町の未来のまちづくりに挑む



遠賀町商工会 会長  
**福田 秀徳**

記念  
対談

遠賀町 町長  
**古野 修**



**古野町長**(以下、古野) 商工会便り200号の発行、誠にありがとうございます。

**福田会長**(以下、福田) ありがとうございます。先輩方の営々と築かれた足跡だと、身の引き締まる思いです。

**古野** 創刊号の発行が53年前の1970(昭和45)年とお聞きし、ちょっと調べてみました。今から45年前の遠賀町の人口は約9000人。現在が約1万9000人ですから、倍以上に増えています。

**福田** 過疎化や限界集落という言葉をひんぱんに耳にする時代に心強いデータです。私たち遠賀町商工会の会員事業所も、この10数年で200件台から550件まで増えています。北九州圏と福岡圏のベッドタウンとして発展し、JR遠賀川駅周辺から生まれた人流が、時代とともに町全体へ広がって事業所が増えたのでしょう。

**古野** JR遠賀川駅が2017(平成29)年に火災焼失した時は、町民の皆さんもショックを受けられたと思いますが、2021(令和3)年に新駅舎ができ、今年4月1日には駅前交流施設「おんがみらいテラス」もオープンし、新たな人流

が生まれるきっかけができました。

**福田** 駅南側の開発も進んでおり、駅周辺で新たなにぎわい

が広がると私たちも期待しています。遠賀町はJRをはじめ国道3号や九州道鞍手ICなど交通至便な地です。気候風土を含め、本当に暮らしやすい故郷だと思います。

**古野** 私は町政を担う立場として「ちょうどいい町」を目指しています。暮らしに必要な要素がバランス良くそろい、町民の皆さんが安心して暮らせるまちづくり。そのために令和4年3月に策定した10年間の総合計画に基づいた施策を進めているところです。



## 若き日の遠賀町名産づくり

**福田** 遠賀町で生まれ育ち、生きて来た私と町長は、故郷への思いも深いものがありますね。

**古野** 2学年上の会長は、若い頃から颯爽としていらっ  
しゃった(笑)。一緒に手がけた酒造りは良い思い出です。

**福田** 当時、私は商工会の青年部、町長は農業団体の青  
年部で、とにかく二人とも熱かった。酒の席で「遠賀町に  
は名産品が無い、何か作ろう!」と話が盛り上がり……。

**古野** それで「酒を造ろう!」と。我々も30歳前後で血気  
盛んでした。珍しい酒米を使って造ろうと岡山まで種を  
もらいに行き、一緒に田んぼに播きましたね。

**福田** でも背が高い品種だったため、台風でなぎ倒され  
た時は目の前が真っ暗になりました。

**古野** それでも何とか2000(平成12)年3月に純米吟醸酒  
『遠賀の雫』が出来上がり、1年半後には地元産の雄町米を  
使った米焼酎『遠賀の雫~第二章~』が完成しました。



**福田** 『遠賀の雫』という名称  
も、町民の一般公募で決めま  
した。ラベルには環境に配慮  
して作られたケナフ紙を使い、  
地元在住のクリエイターに絵  
や書をお願いしました。遠賀

町や商工会、JAなどが横断的に手を取り合い、地元の力  
を結集して生み出した自慢の逸品です。

## にぎわいが広がり、新しい風が吹くまちへ

**古野** コロナ禍に伴う町民へ  
の影響、特に地元商工業者の  
皆さんのご苦勞は、いかばかり  
だったかと拝察します。

**福田** とはいえ、プレミアム  
付き商品券発行への町のご協  
力には心から感謝しています。  
「あれで助かった」という声を

### 遠賀町商工会 会長 福田 秀徳

1966(昭和41)年12月生まれ。家業の株式会社  
福田工務店に入社後、平成18年代表取締役となり  
現在に至る。信条の「チャレンジなき者にチャン  
スはなし」に基づき、積極果敢な事業展開で信  
頼の基盤を築いている。趣味はゴルフ、キャンプ。

あちらこちらで耳にしましたから。

**古野** 町として協力できることは進めていきたいと思  
います。今後、遠賀川駅南側の約28haの敷地には、商業施  
設や複合施設、また戸建て約330戸の住宅地が広がる計  
画で、約1,700人の人口増を想定しています。

**福田** それは、とても魅力的でチャンスですね。

**古野** もともと発信力があり、積極的な活動が持ち味の  
遠賀町商工会には、にぎわいを町全体に広げていただき、  
遠賀町の`元気`を支えて欲しいと期待しています。

**福田** 私たちも駅周辺開発には、よりアンテナを張り、  
にぎわいを生み出し、  
それを町全体に広げる  
チャンスととらえています。去年は3年ぶりに  
「遠賀町夏まつり」と「お  
んがレガッタ」が開催さ  
れ、夜空を彩る約3,000発の花火や、遠賀川に響く歓声に  
元気と勇気もらいました。



**古野** 万全の感染対策をした上で無事開催でき、皆さん  
に喜んでいただけて、ホッとしました。

**福田** 会員事業所の多くが事業承継や人手不足という課  
題を抱えています。さまざまな施策を通じて課題解決  
に取り組んでいます。昨年、商工会独自に合同会社説明  
会を開催し、私たちが何をすべきか具体的な学びを得ま  
した。インターンシップに力を  
入れる事業所も増えつつあり、  
遠賀町に`新しい風`を吹かせる  
取り組みが進んでいます。これ  
からも町と一体になった未来の  
まちづくりに挑戦していきます  
ので、ご協力をよろしく願  
います。

### 遠賀町 町長 古野 修

1969(昭和44)年3月生まれ。1992(平成4)年よ  
り家業の農業に従事しながら、2007(平成19)年  
5月より2018(平成30)年9月まで11年間、町議  
会議員を務める。同年12月、遠賀町町長に就任。  
現在2期目。趣味はゴルフ。信条は「先ず動く」。

### 遠賀町商工会の歩み

当会は、昭和25(1950)年4月より任意商工会を結成。昭和36(1961)年7月、商工会法の法制化に伴って、財団法人遠賀町商工会として発足しました。昭和・平成・令和にわたる60余年を、会員事業所そして町民の皆さまとともに歩んでまいりました。

代	任 期	会 長
初 代	昭和 36 (1961) 年~昭和 45 (1970) 年	三原 朝雄
第二代	昭和 45 (1970) 年~昭和 54 (1979) 年	木野 国繁
第三代	昭和 54 (1979) 年~平成 元 (1989) 年	竹内 武雄
第四代	平成 元 (1989) 年~平成 13 (2001) 年	木村 廣夫
第五代	平成 13 (2001) 年~平成 17 (2005) 年	福田 秀實

代	任 期	会 長
第六代	平成 17 (2005) 年~平成 22 (2010) 年	中村 光雄
第七代	平成 22 (2010) 年~平成 28 (2016) 年	原田 清吾
第八代	平成 28 (2016) 年~令和 3 (2021) 年	安部 喜美雄
第九代	令和 3 (2021) 年~ 現 在	福田 秀徳